

平成 28 度公益財団法人小田原市体育協会事業計画書

＝目 的＝

スポーツは世界共通の人類の文化であるとのスポーツ基本法の精神に則り、スポーツ振興及び広報の拡充並びに財政基盤の確立を3本の柱として、公益法人としての健全な運営を行いながら、スポーツを通じて地域コミュニティーの充実した元気で明るいまちづくりに寄与することを目的とする。

1 地域市民スポーツの振興

スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3点から地域市民スポーツの振興を図る。

(1) スポーツを「する」ために

スポーツを体験する機会を提供するために市民等を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等を実施する。

ア スポーツ教室の開催（18教室・28コース）

| 教室名及びコース名 | 実施時期 | 回数 | 場 所 | 対象者 | 対象地域 | |
|-----------------------|---------------|--------|--------------------------------|--------------------|-----------|------|
| 1 ソフトテニス教室 | 4～11月 | 18回 | 城山庭球場 | 小学3～6年生 | 県西地域 | |
| 2 小学生陸上競技教室 | 4～3月 (1年間) | 12回 | 城山陸上競技場 東富水小学校 小田原アリーナ周辺 | 小学3～6年生 | 県西地域 | |
| 3 フットサル 教室 | 春 | 5～7月 | 8回 | 小田原アリーナ・メイン | 小学4～6年生 | 県西地域 |
| | 秋 | 9～11月 | 8回 | 小田原アリーナ・メイン | 小学4～6年生 | 県西地域 |
| 4 短距離走スピード アップ教室 | 春 | 5月 | 2回 | 城山陸上競技場 | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| | 夏 | 8月 | 2回 | 城山陸上競技場 | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| 5 シェイプアップ トレーニング教室 | 春 | 5～7月 | 8回 | 小田原アリーナ・メイン | 18歳以上の女性 | 県西地域 |
| | 秋 | 10～12月 | 8回 | 小田原アリーナ・メイン | 18歳以上の女性 | 県西地域 |
| 6 親子体操教室 | 春 | 5～6月 | 5回 | 小田原アリーナ・サブ | 2～3歳の幼児と親 | 県西地域 |
| | 秋 | 10～11月 | 5回 | 小田原アリーナ・サブ | 2～3歳の幼児と親 | 県西地域 |
| 7 弓道教室 | 5～6月 | 7回 | 城内弓道場 | 18歳以上(高校生除く) | 県西地域 | |
| 8 ヨガ教室 | フィットネス | 5～6月 | 4回 | 小田原アリーナ・フィットネススタジオ | 女性 | 県西地域 |
| | ヒーリング | 10～11月 | 4回 | 小田原アリーナ・フィットネススタジオ | 女性 | 県西地域 |
| 9 テニス教室 | ジュニア | 7～8月 | 7回 | 小田原テニスガーデン | 小学4～中学3年生 | 県西地域 |
| | レディース | 7～8月 | 7回 | 小田原テニスガーデン | 16歳以上の女性 | 県西地域 |
| 10 ドッジボール教室 | 8月 | 3回 | 小田原アリーナ・サブ | 小学1～6年生 | 県西地域 | |
| 11 器械体操苦手 克服教室 | 午後① | 8月 | 7回 | 小田原アリーナ・フィットネススタジオ | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| | 午後② | 8月 | 7回 | 小田原アリーナ・フィットネススタジオ | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| 12 ゴルフ教室 | 8月 | 3回 | 小田原湯本カントリークラブ | 小学1～中学3年生 | 県西地域 | |
| 13 スポーツ吹矢教室 | 9～11月 | 5回 | 小田原アリーナ・サブ | 50歳以上 | 県西地域 | |

| | 教室名及びコース名 | 実施時期 | 回数 | 場 所 | 対象者 | 対象地域 |
|----|--------------------|--------|----|--------------|-------|------|
| 14 | 卓球教室 | 11月 | 5回 | 小田原アリーナ・メイン | 小学生以上 | 県西地域 |
| 15 | シニア向け ニュースポーツ教室 | 年度内 | 8回 | 橘タウンセンターこゆるぎ | 50歳以上 | 県西地域 |
| | | 年度内 | 8回 | 梅の里センター | 50歳以上 | 県西地域 |
| 16 | フィットネスウオーキング教室 | 11～12月 | 4回 | 小田原アリーナ・メイン | 20歳以上 | 県西地域 |
| 17 | ノルディックウオーキング教室 | 2月18日 | 1回 | 小田原市内 | 20歳以上 | 県西地域 |
| 18 | 健康ハイキング | 6月3日 | 1回 | 養老溪谷(新緑) | 中学生以上 | 県西地域 |
| | | 11月26日 | 1回 | 秋川溪谷(紅葉) | 中学生以上 | 県西地域 |
| | | 2月5日 | 1回 | 長瀬(ロウバイ) | 中学生以上 | 県西地域 |

注) 県西地域：2市8町をいう。

イ 各種競技会等の開催(12事業)

| | 大会名 | 実施時期 | 場 所 | 対象者 | 対象地域 |
|----|---------------------------------|----------------------------|-------------|------------|--------|
| 1 | 第10回小田原市ソフトバレーボール大会 | 5月22日(日) | 小田原アリーナ・メイン | 小学生以上 | 地域限定なし |
| 2 | 第10回小田原市ジュニアフットサル大会 | 5月29日(日) | 小田原アリーナ・メイン | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| 3 | 第5回おだわらキッズマラソン大会 | 6月26日(日) | 小田原アリーナ周辺 | 3歳～小学6年生と親 | 地域限定なし |
| 4 | 第68回小田原市民総合体育大会 | 7月12日(火) ～31日(日) 5日間 | 小田原市内各会場 | 中学生以上 | 市内 |
| 5 | 第2回おだわらジュニア水泳競技大会 | 8月7日(日) | 御幸の浜プール | 小学3～6年生 | 県西地域 |
| | | | | 中学1～3年生 | 県西・湘南 |
| 6 | 第9回小田原市ドッジボール大会 | 8月26日(金) | 小田原アリーナ・メイン | 小学1～6年生 | 県西地域 |
| 7 | 第7回おだわらスポーツ& レクリエーションフェスティバル | 9月18日(日) | 小田原アリーナ | 年齢制限なし | 地域限定なし |
| 8 | 第10回おだわら駅伝競走大会 | 1月15日(日) | 小田原市内 | 26地区・事業所 | 市内と事業所 |
| 9 | 第71回かながわ駅伝競走大会 | 2月12日(日) | 秦野市～相模湖 | 中学生以上の代表選手 | 市内 |
| 10 | 第30回小田原尊徳マラソン大会 | 3月12日(日) | 小田原アリーナ周辺 | 中学生以上 | 地域限定なし |
| 11 | 地域健康スポーツ応援活動 | 年3回 | 小田原市内3地区 | 開催地区民 | 市内 |
| 12 | フットサル市民まつり | 9月4日(日) | 小田原アリーナ | 小学生以上 | 市内 |

注) 県西地域：2市8町をいう。湘南地域：秦野、伊勢原、二宮、大磯、平塚をいう。

(2) スポーツを「みる」ために

今後以下の事業の実現に向けた調査研究を行う。

ア 各スポーツのトップカテゴリーの試合の誘致

イ スポーツ観戦ツアー等の実施

ウ パブリックビューイングの活用

(3) スポーツを「ささえる」ために

市民スポーツの振興をささえるため、加盟団体及び小田原市スポーツ少年団等の運営及び活動の支援・助成や各種スポーツ大会に対して助成をするとともに、スポーツ少年団姉妹都市交流事業の開催や、加盟団体等の指導者の資質向上を図りスポーツ活動の普及と競技力向上を図るために各種講習会

を実施するとともにスポーツ振興に貢献された方々等を表彰する。

また、「ささえるスポーツ」の充実を図るため、スポーツイベント・ボランティアを募集する。

- ア スポーツ団体に対する支援事業
スポーツ振興を図るため、加盟団体に対し競技力・技術向上及び組織活動促進等の支援を行う。
- イ スポーツ大会に対する助成事業
市民等を対象とした大会に対し助成する。
- ウ スポーツ少年団に対する助成及び育成事業
小田原市スポーツ少年団及び市内各スポーツ少年団への助成及び指導育成を行う。
- エ スポーツ少年団姉妹都市交流事業
スポーツ少年団姉妹都市交流事業を開催する。(7月)
- オ 指導者養成講習会の実施
- カ スポーツ医科学講習会の実施
- キ 体育功労者等に対する表彰事業
スポーツ振興に貢献した個人及び団体、また、著名な大会等で優秀な成績を収めた選手及びチームを表彰する。
- ク ニューススポーツ普及・促進事業
- ケ 地域出前講座
- コ スポーツイベント・ボランティアの募集

2 広報の拡充

本協会や加盟団体、各種スポーツ団体の活動状況及び各種スポーツ情報の収集をするとともに情報の提供を行う。また、加盟団体等の相互の情報交換や研修の場を設ける。

特に広報を重要な基幹活動と位置づけ、情報発信を通じて、地域コミュニティーの発展や交流に貢献する。

(1) 広報事業の展開

- ア 会報の発行 [年1回、 1, 000部]
- イ 情報誌「スポーツおだわら」の発行 [年4回、各10, 000部]
- ウ スポーツ・レクリエーションカレンダーの作成 [年1回、 1, 200部]
- エ ホームページでの情報発信
- オ 新聞・テレビ等を利用した情報発信

(2) 情報交換事業の展開

- ア 競技団体研修会
- イ 地区団体研修会
- ウ レクリエーション団体研修会
- エ 事業推進委員会研修会
- オ 新春スポーツ人の集い(平成29年1月10日(火))

(3) 情報収集の実施

- ア 他市町村体育協会実施事業調査
- イ スポーツ教室参加者のその後のスポーツにかかる実態調査
- ウ 民間スポーツ施設等の調査
- エ 地域のローカルスポーツの実施状況調査

3 財政基盤の確立

法人としての財政基盤を確立するため、より一層事業収益の継続的な確保に努める。

4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 小田原市が実施するスポーツイベントに対する協力を行う。
- (2) 東京オリンピック・パラリンピックに対する協力を行う。

5 今後この法人の目的を達成するために計画的に推進していく事業

- (1) エリートスポーツにおける市内選手の育成強化
- (2) 子供の身体あそび等の普及
- (3) 大会の運営・種目等の見直し
- (4) 指導者養成講座の充実
- (5) 新しい広報の手段・内容の研究
- (6) 中学生マラソン大会の実施
- (7) スポーツコミッションの立ち上げ
- (8) スポーツ合宿の誘致
- (9) 障害者スポーツの支援